

2024年8月27日

五代龍村平藏 襲名記念 コラボ作品発表

ニシナカユキト GLASS STUDIO

正倉院宝物裂の復元や歌舞伎座の緞帳制作など、最高級美術織物を手がける株式会社 龍村美術織物 社長 龍村 育氏が、五代龍村平藏を襲名されました。襲名を記念し、『和の躍動、和の解放』のテーマのもと、五代龍村平藏氏の新しい世界を 西中千人がガラスで表現いたしました。歴代の織柄を盛り込んだ、叩き壊して生まれ変わる「ガラス呼継」10点です。



呼継『瑞雲』 高さ 33.5cm
五代新作「瑞雲麗峰錦」より



呼継『彩羽』 高さ 33.5cm
初代『玉の彩羽錦』より



呼継盃『宝尽し』 口径 13.5cm
五代新作『聚宝錦』より



呼継盃『神韻』 口径 13.2cm
二代『神韻寿松図』より



呼継茶入『宝尽し』 高さ約 8cm
蓋：京塗 三木表悦／仕覆：多田けい子
五代新作『聚宝錦』より



呼継茶入『神韻』 高さ約 8cm
蓋：京塗 三木表悦／仕覆：多田けい子
二代『神韻寿松図』より



呼継大皿『ぎやまん真葛』 直径約 39cm
五代新作 『彩釉鳳凰錦』より



呼継大皿『円文白虎』 直径約 39cm
初代 『円文白虎錦』より



呼継皿『ぎやまん真葛』 直径約 25cm
五代新作 『彩釉鳳凰錦』より



呼継皿『円文白虎』 直径約 27cm
初代 『円文白虎錦』より



五代新作 『彩釉鳳凰錦』

初代 『円文白虎錦』
図案提供：龍村美術織物



制作に参加される龍村育氏 2024年5月 ニシナカユキト GLASS STUDIOにて

五代龍村平藏 襲名記念展

高島屋各店で開催

	会期	会場	問い合わせ（代表）
日本橋店	8月28日（水）～9月3日（火）	7階呉服サロン	tel 03-3211-4111
	11月20日（水）～25日（月）	8階催会場	
新宿店	9月18日（水）～24日（火）	11階呉服サロン	tel 03-5361-1111
	12月11日（水）～17日（火）	11階呉服サロン	
大阪店	10月16日（水）～22日（火）	6階呉服売場	tel 06-6631-1101
京都店	10月21日（月）～29日（火）	5階きものサロン	tel 075-221-8811
横浜店	10月30日（水）～11月5日（火）	7階特選呉服サロン	tel 045-311-5111
ジェイアール 名古屋タカシマヤ	12月11日（水）～17日（火）	11階きものサロン	tel 052-566-1101

◆ 龍村美術織物様とのご縁

1. 四代龍村平藏氏との出会い 2013年5月 横浜高島屋

「創業120年記念－龍村平藏「時」を織る」が開催されました。
奇しくも同時期に美術画廊で開催されていた西中千人展に
四代平藏氏がお運びくださいました。

「帯の中に立体を作るのは凄いですね」とお尋ねしたところ、四代平藏氏は
「1ミリメートルなら立体で、1ミクロンなら平面ですか?」とお答えになりました。
今でも脳裏に深く刻まれています。
ガラス好きの四代は西中のガラス作品と、まだ見ぬ表現への挑戦に共感してくださり、こ
こからご縁をいただきました。

2. 四代とのトークセッション 2015年6月 日本橋高島屋

美術画廊での西中千人展において、四代龍村平藏氏と西中のトークセッションが開催され
ました。

バカラ社とのコラボなどの「創作」を織世界で探求される龍村氏は、カットガラスを
織で表現された帯をお持ちくださいました。

https://nishinakayukito.blogspot.com/2015/06/blog-post_24.html



3. 龍村呼継 龍村美術織物を切り・継ぎ・生み出す 2020年5月

継承される美への憧れと挑戦

四代のご協力のもと、龍村織物を切り、継ぎ、龍村呼継のバッグと古帛紗を制作させていただきました。



獅子とり王子+獅嚙文長斑錦



龍鳳虎文錦+利休緞子



壬生寺+稜華文錦



韓仁繡文錦+定家緞子

協力：藤工房

4. 五代龍村平蔵氏とのトークセッション 2024年3月 京都高島屋

美術画廊での西中千人展において『時代を超えて愛される 前衛から伝統へ』をテーマにトークセッションを行いました。会場溢れんばかりのお客様が氏の新たな取り組みに熱心に耳を傾けられました。

5. 「和の躍動、和の開放」を世界へ

襲名記念コラボ作品の続き、世界に向けて新たなチャレンジをご一緒させていただきます！

<https://nishinaka.com>

ichiban@nishinaka.com

西中千人

